

## 令和6年度第1回北見方面斜里警察署協議会議事概要

### 1 開催日時

令和6年6月20日（木） 午後2時30分から午後4時05分までの間

### 2 開催場所

北見方面斜里警察署 2階会議室

### 3 出席者

#### (1) 協議会委員 6人（定員7人）

会 長	若 松 顕 仁
副 会 長	滝 川 智 貴
委 員	大 西 知 子
	千 葉 恭 子
	二 杉 好 郎
	山 枝 由 美

#### (2) 警察署員 6人

署 長	杉 山 圭 司
副 署 長	熊 井 敏 光
刑事・生活安全課長	佐々木 洋 平
地域・交通課長	郷 家 徹 也
警 備 係 長	
警 務 係 長	

### 4 会長挨拶

円滑な議事進行に努めるので、積極的な意見を願いたい。

### 5 署長挨拶

本協議会については、これまでは次回の諮問事項を決めた上で準備を進めることが基本的な形だったが、今後は、警察活動の実情や委員の皆様をはじめとした住民の声をより反映した内容となるよう工夫する。

使用する資料も写真や図を多く用いる等、視覚的に分かりやすい作成に努める。

### 6 議題

#### (1) 斜里警察署業務概況（令和6年5月末現在）

- (2) 特殊詐欺等をはじめとする被害防止対策
- (3) ヒグマの出没情勢
- (4) 外国人が安心して暮らせるための方策

## 7 諮問事項

- (1) 特殊詐欺の加害者にならないように教育する機会について
- (2) 停止線で一時停止しない高齢運転者への対策について

## 8 質疑応答

- (1) 諮問事項(1)について

### 【委員】

知人の息子さんが詐欺の加害者となったこともあり、今回の協議会の事前アンケートに加害者にならないための教育の場ということについて書かせてもらった。

知る限り、その者は、犯罪に積極的に関わるような者ではなく、何とか防ぐ手立てはなかったものかと惜まれる。

### 【警察】

特殊詐欺グループ等で末端実行者と呼ばれる者たちは、ほぼ全て「闇バイト」である。

警察署では、中学生や高校生を対象に「闇バイトの怖さ」やお金を稼ぐことの本当の大変さという内容の話をする機会を設けている。

大人を対象とした機会がないというのが実情であり、今後は、大人が加害者にならないためという観点を持った活動にも取り組もうと思う。

### 【委員】

「闇バイト」ということも含め、知らないということが一番怖いことなのだと改めて思った。

### 【委員】

大人か子供か微妙なところにいる者への対策が必要だと思う。

ロータリークラブの場に来てもらって、話をしてもらいたいと思う。

私自身が営む店舗にSNS型投資詐欺やロマンス詐欺の被害防止チラシを置いて、来店客に注意を促す等の協力もできると思う。

### 【警察】

是非、連携を図っていきたい。

詐欺被害防止のための活動に関し、警察が力を入れ始めて10年以上になる。

これまでは、住民の方への注意喚起は、巡回連絡で回ったり、防犯講話を行うことが主流で、現役世代への取り組みが不十分だった。

当署では、事業所に行って、責任者を通じてや直接多くの方に話をするという活動を展開した。

また、定額減税や新札発行といった制度を悪用した犯罪の被害防止に資する情報発信についてもいち早く進める。

さらに、犯行ツール対策として重要な位置づけにあるのが、口座の名義貸しへの対策である。

口座の名義貸しは犯罪であり、これらの口座が詐欺の温床となっていることから、摘発に尽力する。

## (2) 諮問事項(2)について

### 【委員】

一時停止を守らない交通違反の取締りについて、主要道路だけでなく、それ以外の場所での取締りも行ってもらいたい。

### 【警察】

時間、場所、違反の実態について、後ほど皆さんから意見を聞いて、集約した上で、取締りに反映させたいと思う。

## (3) 議題「ヒグマ出没情勢」について

### 【委員】

今年は、清里町の商店街付近でヒグマが出たという情報があった。

### 【警察】

昨年までの出没状況から変わってきていることに関しては警戒が必要と感じている。

昨年は、5月に旭川方面の朱鞠内湖、10月には函館方面の大千軒岳でヒグマによる死亡事故が起きている。

道警察全体として、ヒグマに対する脅威を大きく受け止めており、ヒグマ出没事案に関しては、警察が前面に出ていく方針である。

学校や住宅街に出没するような場合、110番通報をしてもらえれば、警察は、関係機関と連携した上で前面に出て対応に当たる。

### 【委員】

一般の人は、ヒグマが出た場合、どこに連絡したらいいのかわからない人も多いので、警察に通報すればいいと言ってもらえてありがたい。

**【警察】**

交番、駐在所のミニ広報紙で周知を図るようにしていこうと思う。

ただし、警察はヒグマに対する有効な武器を装備していないので、猟友会との連携が重要になる。

宅街における発砲については、警察官職務執行法を根拠とした発砲命令で対応してもらおう場面が予想される。

撃てない場面が多いが、いずれにしても110番による通報は確実に行ってもらいたい。

**【委員】**

道内において、猟友会と町が決裂したというニュースがあったが、斜里町ウトロのようなヒグマが多い地域でそのようなことになったら大変なので、警察を含め、しっかり連携してほしい。

(4) 議題「外国人が安心して暮らすための方策」について

**【委員】**

管内に居住する外国人は何人くらいか。

**【警察】**

3町合わせて、約300人である。

**【委員】**

外国人の雑品回収のユニック車が何度断っても、訪れて来て困っている。

敷地内まで入って来ないとわからないはずの場所にある物品を売ってほしいと言ってきたりするので、おそらく下見も行っていると思う。

いずれ、窃盗等を行うのではないかと不安を感じる。

**【警察】**

斜里署管内を含め、オホーツク管内で外国人による雑品回収の情報は多数あるが、窃盗に発展したケースは認知していない。

ただし、雑品回収には、古物商の許可が必要なので、警察に通報があれば、確認のために現場に向かう。

きちんとした許可に基づいて仕事をしているのか確認することで、住民の安心につながると考える。

立ち去った後でも、訪れた者の特徴、時間、方向等を知らせてもらえれば、探して、許可の有無等を確認することができるので、知らせてもらいたい。

## 10 連絡事項

### (1) 次回協議会について

9月中に開催予定。

諮問事項については、その間の警察情勢と委員からの意見を踏まえ決定。

### (2) 警察官等採用試験受験者募集について

本年7月11日には、斜里町役場主催の合同企業説明会に参加する他、7月13日には、警察署を一般開放して、白バイやパトカーの乗車体験、鑑識体験等もできるイベントを開催予定。

### (3) 北海道警察音楽隊演奏会について

昨年の警察署協議会の場で要望が出ていた音楽隊演奏会については、招致が実現、本年6月23日に開催予定。